第１９回佐賀県総合教育会議

議　題

＜報告事項＞
校則と指導（第15回テーマ）について

＜意見交換＞
令和３年度の重点的な取組について

さがデザイン
さがをかえる　しくみを考える

佐賀県

令和３年３月２４日

報告事項

＜テーマ＞

◎校則と指導（第15回テーマ）について

これまでの対応状況（経過）

【第15回総合教育会議での意見交換（校則と指導）】　令和元年11月25日

【県立学校への通知】　令和2年3月17日
- 見直しの視点（５つ）、具体例示す。
- 合意形成の方法（生徒アンケート、生徒総会、ＰＴＡ会議、学校評議員会など）示す。

【進捗状況の確認】　令和2年8月
- 県立学校　25校見直し、検討中25校／　51校中
- 見直しの視点を十分に踏まえたものではなかった。
  （制服の男、女の表記の変更
  校外での活動（旅行、キャンプ等）の届出の撤廃）等やや消極的な変更

【県立学校へ再度の見直し通知】　令和2年11月26日
- 再度、見直しの視点を踏まえた見直しを。→　年度末に提出を求める

新校則の提出　令和3年2月末　　全県立学校で実施

【確認】・人権を保障したものであること　・合意形成の具体的な方法　など

校則の見直しの状況

見直しの視点	見直し前		見直し後
①人権を保障したもの	制服の男女別表記	→	制服Ａ、制服Ｂ　など
	下着は白色を着用	→	削除
	地毛（赤毛、縮毛）申請	→	削除
	肌色のストッキング	→	ベージュ色のストッキング
②社会通念上合理的と認められる	日傘の使用禁止	→	削除
	制服の移行期間廃止	→	寒暖に合わせて指示
③必要最小限の規定	飲酒・喫煙は禁止	→	削除（法律で規制）
	目指す生徒像	→	別途示す
④実社会で必要となる規範意識醸成のため	カバンのマスコットは一つまで	→	削除
	マフラーはコート着用時のみ許可	→	削除
⑤教育目標の達成のため	化粧の禁止（校内） ピアスなどの装飾品の禁止（校内） パーマ、染色、脱色、特異な髪型の禁止 靴下、セーター等の色の指定（白、黒、紺など） 通学バッグ、サブバッグの指定		

見直すに当たり、必要に応じて生徒・職員・保護者との合意形成を行いました

合意形成の方法
- 生徒へのアンケート
- 各クラスで協議
- 生徒会役員と職員の協議
- 生徒総会で協議
- ＰＴＡ会議での説明
- 学校評議員会で協議

意見交換

＜テーマ＞

◎令和３年度の重点的な取組について

教育関連予算　知事記者会見項目

さがの未来につなげる

1.8億円

新規　小学校３年生の少人数学級を県独自で実現！

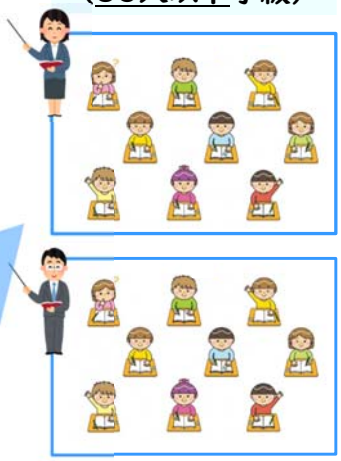
【現状】
小学校1年生H23～、小学校2年生R3～
国の制度を活用し少人数学級を実現

小学校3年生になると40人学級に・・・

小学校3年生
（40人学級）

教員の配置を増やす

少人数学級を実現
（35人以下学級）



国に先駆け
佐賀県独自に実施

- 一人ひとりに寄り添ったきめ細かな指導
- 落ち着いた学校生活

夢や目標に向かっていく
子供たちの“志”を応援！

Copyright©2021 Saga Prefecture. All Rights Reserved.

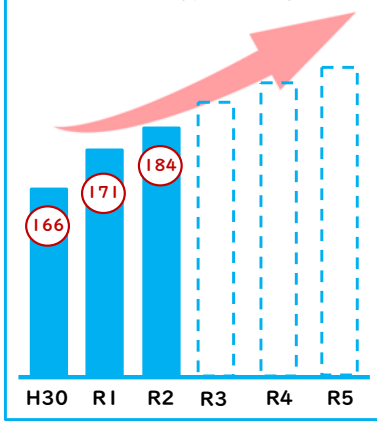
人の想いに寄り添う

1.2億円

新規　中原特別支援学校の教室を増設し、東部地域の教育環境を改善

～ 支援が必要な子どもたちに寄り添い、きめ細やかな教育を実現 ～

中原特別支援学校の
児童生徒数の見込み



きめ細やかな教育に向けてしっかりと対応

中原特別支援学校本校

１０教室増設

鳥栖田代分校

３教室増設

Copyright©2021 Saga Prefecture. All Rights Reserved.

佐賀の子どもたちの未来のために

約24.3億円

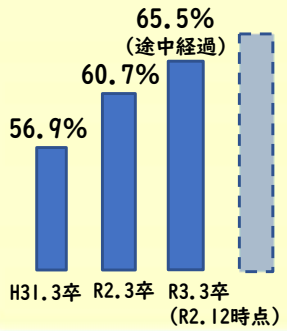
全国でも一早く、私立高校に１人１台端末（私学版・プロジェクトE）

県立高校とあわせ、全県下で
１人１台端末を実現

“ものづくり県”佐賀の実践的人材育成

工業・商業・農業など専門高校の
設備をデジタル化・新規導入

プロジェクト65を更に推進！

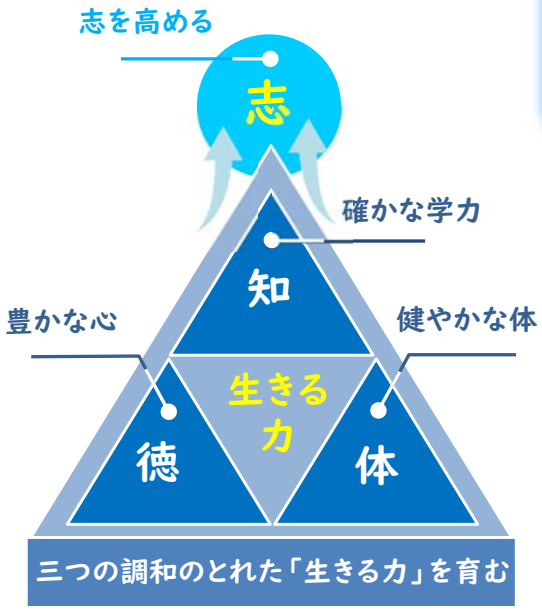


Copyright©2021 Saga Prefecture. All Rights Reserved.

教育委員会の取組

令和３年度重点的取組

佐賀県教育委員会



児童生徒が高い志をもって未来に挑戦できる教育を目指します！

重点プロジェクト

～教育が直面する重要課題に正面から取り組む～

1 唯一無二の誇り高き学校づくりプロジェクト

2 プロジェクトE ＋（プラス）

3 部活動改革プロジェクト

Copyright©2021 Saga Prefectural Board of Education. All Rights Reserved.

Ⅰ 唯一無二の誇り高き学校づくりプロジェクト

～学校の強みと魅力を打ち出して、唯一無二の誇り高き学校をつくる～

Copyright©2021 Saga Prefectural Board of Education. All Rights Reserved.

Ⅰ 唯一無二の誇り高き学校づくりプロジェクト

～主な取組～

単位：千円

事　業　名	事　業　内　容	予算額
ＳＡＧＡハイスクールプロモーション事業	・中学生や保護者が、魅力ある県内の高校の姿を具体的にイメージできるよう、広報や情報発信を強化します。	12,302
地域とつながる高校魅力づくりプロジェクト事業	・県立高校と市町等が協働し、地域活性化に資する取組などを行うことにより、魅力と活力ある高校づくりを推進します。	11,548
ＳＡＧＡマイスターハイスクールプロジェクト事業	・工業系高校において、ロボット技術に関する指導力強化を図り、デジタル化に対応した産業教育を推進します。	4,319
未来ＳＡＧＡ産業人材育成プロジェクト事業	・佐賀県で働く魅力を生徒に伝える取組や、学校と県内企業の関係づくりを行うことで、県内就職を支援します。	77,390

〈※〉予算額には会計年度任用職員に係る給与費を含む

Copyright©2021 Saga Prefectural Board of Education. All Rights Reserved.

２ プロジェクトEプラス

～教育や学校運営のデジタル化で
新しい価値を生み出す子どもを育てる！～

授業改善
～学びが変わる～

対面指導とオンライン教育の融合

様々な場面を想定し、個別最適化された学びを提供

小・中・高
継続した教育で
英語力強化

市町教育委員会の
GIGAスクール構想を
全面バックアップ

＋

県立学校のネットワーク
環境の高度化を推進

教育活動のオンライン
～教育活動が変わる～

行事、研修等のオンライン化推進

コロナ禍でも、様々な工夫をして
教育活動を継続

Copyright©2021 Saga Prefectural Board of Education. All Rights Reserved.

２ プロジェクトEプラス

～主な取組～

単位：千円

事　業　名	事　業　内　容	予算額
オンライン教育環境整備事業	・オンライン研修や面接のための環境整備を行います。 ・オンライン授業推進のための支援員を配置します。	13,474
市町展開サポート事業	・市町への技術的助言や情報提供の体制整備を行います。	1,936
GIGAスクール構想支援事業	・エリアコーディネーターを配置し、市町立学校の支援強化を図ります。	922
小・中・高を通じた英語教育強化事業	・佐賀県独自の英語指導目標の統一基準を作ります。 ・英語学習用デジタル教材を作成し、小・中・高を通した指導法改善のための研究を行います。	15,339
校内LAN整備費	・学校内のネットワーク環境を高度化し、学習環境や校務の利便性向上を図ります。	30,778

〈※〉予算額には会計年度任用職員に係る給与費を含む

Copyright©2021 Saga Prefectural Board of Education. All Rights Reserved.

3. 部活動改革プロジェクト

～ 学校と地域の連携で部活動改革を推進する！ ～

部活動の課題

教職員
- ☞ 時間的・精神的な負担の軽減
- ☞ 熱心な顧問は指導者として活躍

生徒
- ☞ 活動の充実と適正化
- ☞ トップを狙う生徒の希望実現

文化・スポーツの振興
- ☞ 文化・スポーツの普及（底辺拡大）
- ☞ 競技力・技能等の向上

改革の方向性

連携を強める政策

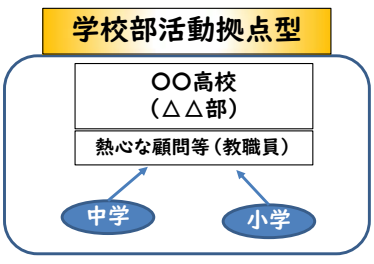
- 学校や公共施設をフル活用
- 小規模校や未普及種目の活性化
- 部活動に熱心な教職員や外部指導者の活動促進
- 魅力あふれる大会のあり方

Copyright©2021 Saga Prefectural Board of Education. All Rights Reserved.

3. 部活動改革プロジェクト

高校スタイル
- 部活動の地域クラブ化（小～社会人）
  ➡ 学校部活動拠点型、地域拠点型　など

中学校スタイル
- 学校（平日）地域（休日）連携型
- 合同部活動（拠点校型＆拠点施設型）　など



～主な取組～

事　業　名	事　業　内　容	予算額
部活動改革推進プロジェクト事業費	・部活動の現状や課題の分析を行うとともに、部活動に関するあり方を検討します。また地域と連携した部活動のモデル事業を行います。	3,543
特定スポーツ指導体制強化	・SSP構想の実現に向け、高校における選手育成体制の強化を図る。	トップコーチ12人配置

Copyright©2021 Saga Prefectural Board of Education. All Rights Reserved.

地域とつながる高校魅力づくりプロジェクトの主な取組・成果

白石高等学校

・佐賀大学と連携した
　防災フィールドワーク
・大町町こども・あそび
　マルシェ２０２０
・小中学校連携「白石アスリート
　陸上練習会」

専門スタッフの配置

門田芳彦　さん

コーディネーター

■ ３町、小中学校等との連絡調整、地域資源の把握、プロジェクトの企画調整

積極的な地域のニーズの掘り起こしにより、より多くの分野での取組が可能に

神埼高等学校

・神埼市内
　フィールドワーク
・神埼魅力アップ・アクション
　プランの提案、実行

地域と高校をつなぐキーパーソン（各校協議会委員）

吉原俊樹　さん

ＣＳＯかんざき神幸館副理事長
佐賀県地域づくりネットワーク協議会会長

■ 指導助言、フィールドワークの共同企画運営

伊万里高等学校

・＃キセキ部
トーク（地域活性化を考える選択授業）
ラジオ（地域のお店の紹介など）

いわたてただすけ　さん

まちの大学伊万里代表、移住者

■ 「＃キセキ部」の総合プロデュース

有田工業高等学校

・うちやま百貨店への出店

地域と高校をつなぐキーパーソン（各校協議会委員）

佐々木元康　さん

ＮＰＯ法人灯す屋代表、ローカリスト

■プロジェクトの支援

嬉野高等学校

・小学校での
　ユニバーサルデザイン
　出前講座

北川健太　さん

大村屋代表取締役、ローカリスト

■ 講演、意見交換会への参加

- 地域との関係強化・教育内容の改善
- 生徒の意欲向上（自己肯定感・自己有用感の醸成）や地域への理解・愛着の深まり

・生徒の自己肯定感が高まった
・地元の人が高校の活動を知る機会ができた

令和３年度の取組

- 指定校（８校）の取組を継続
- 唯一無二の特色・魅力ある学校づくりを推進するため他校へ展開

令和３年度の事業の成果を令和４年度以降の取組に反映　地域との連携・協働した取組を継続

スマート実践教育プロジェクト

～県内産業界の状況に即した実践的教育を推進～

ものづくり県　佐賀

技術革新　　先端技術導入

学校の現状

手作業の機械…
古い機械…
壊れかけの機械…

- 先端技術を学べない
- 時代に即していない
- たびたび壊れる機械では授業にならない

工業系高校では

＋

基本技術取得に加えて、
数値制御による自動化技術を学ぶ

農業系高校では

統合環境制御装置

制御盤

IoTを活用した温度等の
自動管理によりスマート農業を実践

各高校の情報処理端末を
最新機器に一新

介護系高校では

古い器具を更新し、
現場に即した
実習を実施

これまでにない集中投資で、未来の佐賀を担う子供たちを応援します